

## 新年に向けて

J Aしづない女性部 部長



木田 正子



昨年の女性部の活動では、台風の影響を心配して農業まつりへの出店を中止したのは残念でした。12月には女性部員が講師となつて町内より参加した親子9組20名がしめ縄づくりに取り組み、満足のいく出来映えに喜んでいただきました。

新年あけましておめでとうござります。

組合員、関係機関の皆様におかれましては、新たな年をご家族お揃いで、健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は6月中旬以降の低温、日照不足に加え台風、さらには胆振東部地震とまれにみる災害の年となりました。

被災されました方には心よりお見舞い申し上げますとともに一日も早い復旧、復興を願わずにはおられません。

畑作、水稲、牧草においても平年を下回り、厳しい年となりましたが、新しい年を迎える前向きに取り組んでいきたいと考えています。

年度末に向け料理教室、交流会も予定しておりますので多くの部員の参加をお待ちしております。

5月から10月まで土曜日に開催された、もぎたて朝市会でも天候不順の影響を受け苦労しましたが、地域の皆様に喜ばれ無事に終了することができました。

このような活動を通して、部員、地域との交流を深め、農業を楽しみながら携わって参りたいと考えております。

本年も組合員、各関係者の皆様や女性部員のご協力、ご支援をお願いし、実り多き一年となることをご祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 新年を迎えて

J Aしづない青年部 部長



若生 慎吾



昨年は、2月5日から6日の大雪により、JAしづない地区においても甚大な影響をうけ、被害にあられた方々には、復旧をしながらの作付けや、作業といった大変な1年であったと思います。

雪害からの復旧には、多くの方々のご協力を受け、私たち農業者もお互いに協力しながら乗り越えてきた1年でした。

また、雪害以外にも夏の日照不足や長雨による作物収穫の遅れ、

9月6日には胆振東部地震の影響により、全道の停電などもありました。この度の地震により被害に遭われた皆様へ謹んでお見舞い申し上げます。

近年は、災害が増えているのではないかと思える年が続いておりますが、そのなかで青年部としては、各部員の現状や情報交換をし、現状を考えながら出来る限り例年通りの活動が出来るよう、各部員や部員以外の方々のご協力を賜り、小学校の教育事業の実施、農業まつりの参加、ハロウインイベントの実施ができたことは、これから青年部活動のみならず、一農業者として大きな勉強となりました。

このような時代に、一人ひとりの自立と協力の大切さを知り、また地域に貢献できる活動をおこなつていきたいと考えております。

組合員の皆様をはじめ、各関係機関の皆様にとりまして素晴らしい年となりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせて頂きます。